

ICT地図システムと紙地図による「重ねて安心！マップ」 普及促進事業

経過報告

2011年3月24日

特定非営利活動法人BigMap
株式会社野村総合研究所

1. 絆事業の背景

2. 絆事業の概要

3. 絆事業の実施体制

4. 絆事業の実施状況

5. 今後の展開について

1. 絆事業の背景

2. 絆事業の概要

3. 絆事業の実施体制

4. 絆事業の実施状況

5. 今後の展開について

1. 絆事業の背景

2007年の設立以来、NPO法人BigMapは、ICTによる安心・安全な街づくりをお手伝いしてきました。

- 街中の安心安全に関する情報をICTを用いて、地域住民が主導となり整備するためのWebツール「まっぷdeコミュニケーション(MDC)」の開発を行い、運営を行ってきました。
- あわせて、全国各地でのこのツールを利用するための人材育成を行ってきました。

まっぷdeコミュニケーション



人材育成



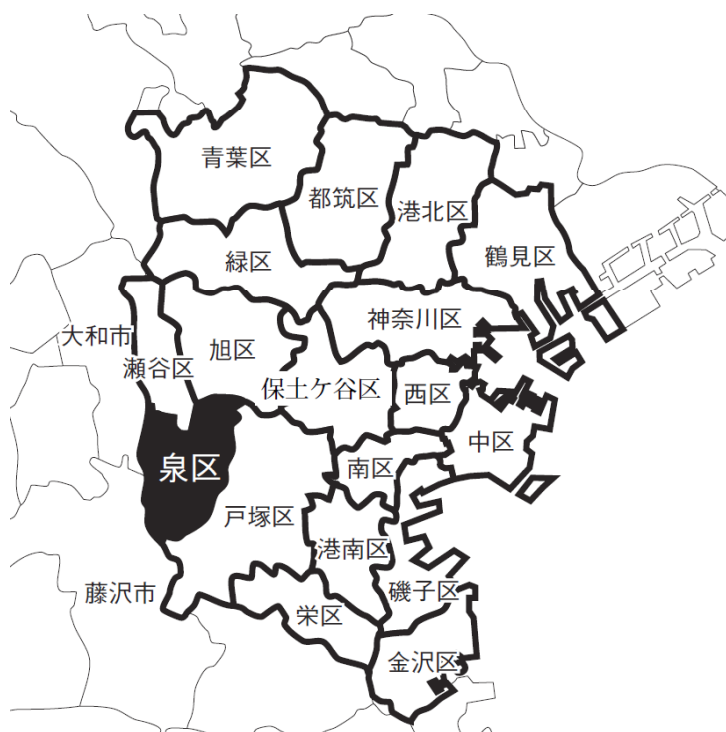
横浜市泉区新橋地区の関係者に対する交通安全マップ作成講習会の模様(2010年9月)

1. 絆事業の背景

BigMapは、泉交通安全協会の「泉区ココ事故情報」の導入・運用支援を行っています。

- 横浜市泉区は昭和61年に戸塚区から分かれて誕生した区となります。現在も人口の増加が続いています。
- BigMapは泉交通安全協会が提供するメール配信サービス「泉区ココ事故情報」の導入や運用の支援を行ってきました。

泉区の位置



泉区ココ事故情報



1. 絆事業の背景

泉区での安心・安全な街づくりをさらに推し進めるために、総務省「地域雇用創造ICT絆プロジェクト」に応募し、採択を受けました。

- 総務省「地域雇用創造ICT絆プロジェクト」は、ICTを通じた地域の諸課題解決と合わせ、地域雇用創出・人材活用を主眼とした事業です。
- ICT×人材育成による街づくりを推し進めてきたBigMapにとって、新たな事業を展開する絶好の機会と捉えて応募したところです。(219件の応募があり採択は73件)

「地域雇用創造ICT絆プロジェクト」

地域に根ざした雇用創造を推進するため、公共サービス分野（教育、福祉等）及び地場産業分野（観光、産直販売等）におけるICT利活用の取組を支援することにより、学校と地域の連携による教育、チャレンジや育児期の親等の在宅勤務など地域課題の解決の実現とともに、地域雇用の創出、地域人材の有効活用を図る。

(所要額 59.9億円)



1. 絆事業の背景

2. 絆事業の概要

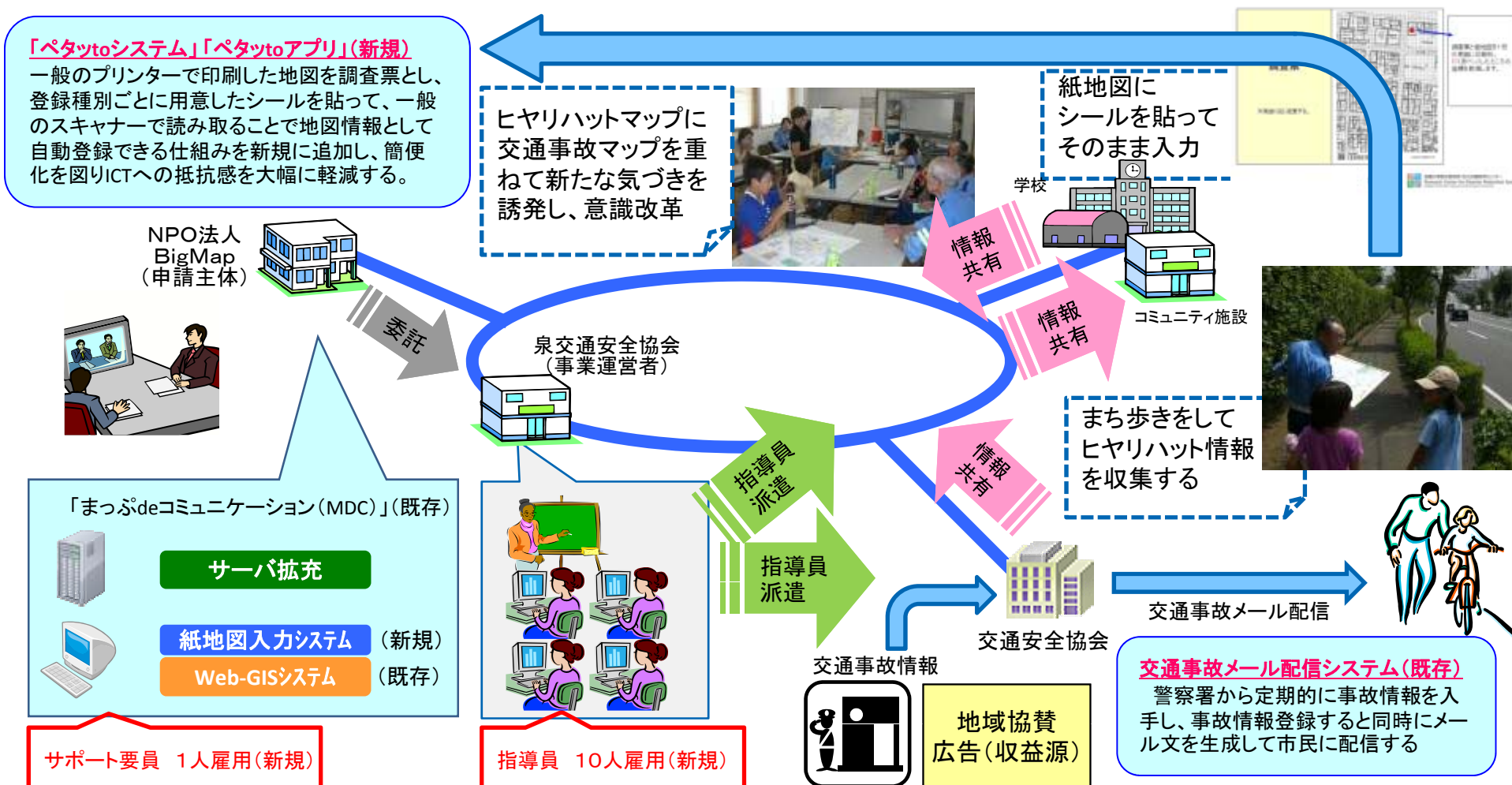
3. 絆事業の実施体制

4. 絆事業の実施状況

5. 今後の展開について

2. 絆事業の概要

ICT地図システムと紙地図による「重ねて安心！マップ」普及促進事業の概要図



2. 絆事業の概要 ポイントその1

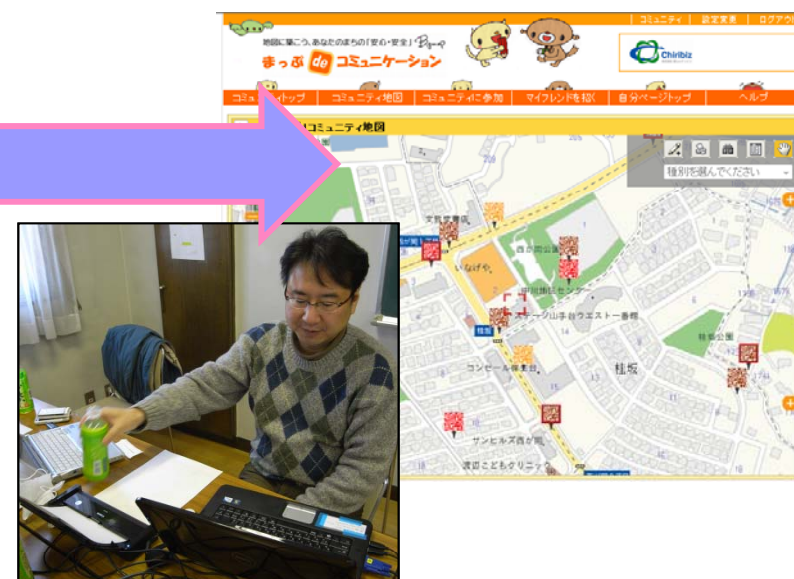
「まっぷdeコミュニケーション (MDC)」への紙地図自動入力機能「ぺたっと」の追加

- MDC利用の大きな課題として、地図への情報入力の負担がありました。
 - 例えば、ワークショップ開催後の紙地図をMDCに入力する作業は、大量の情報を場所を一つ一つ確認しながら入力することになるため、利用者にとって大きな負担となっていました。
- 絆事業では、このMDCに紙地図から自動的に場所を読み取る機能「ぺたっと」を導入し、入力作業の負担を軽減しました。

「ぺたっと」の概要



- ✓あらかじめ四隅の緯度経度を示す二次元バーコード付きの紙地図を用意。
- ✓ヒヤリハット情報を入力したい場所に二次元バーコードを記したシール「ペタットシール」を貼り付け。



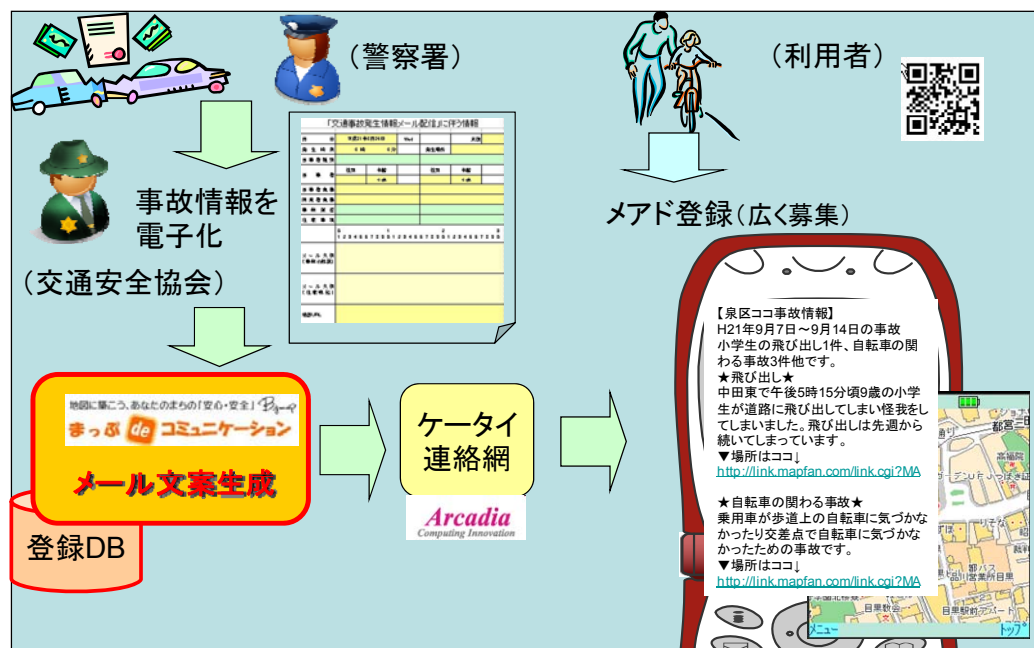
- ✓スキャナで「ペタットアプリ」に読み込むと、MDCの「ペタットシステム」に位置が登録！

2. 絆事業の概要 ポイントその2

メール配信サービス「泉区ココ事故情報」の周知

- 「泉区ココ事故情報」は警察署の事故情報を電子化し、一週間に一回、登録者にメールを配信しています。
- 絆事業では登録者増加を目的として、周知用のチラシ作成とオリコミとしての配布を行いました。

「泉区ココ事故情報」の仕組み



周知用チラシ



2. 絆事業の概要 ポイントその3

人材育成活動の展開

- 泉区内の交通安全指導員を中心とした31名を対象として、講習会を実施しました。
- この講習会を通じて育成した人材のうち、10名程度を雇用し、泉区内や他地域も含む交通安全活動を展開します。

人材育成の講習会日程

タイトル	
TAP講習会 (2月16日、泉区役所)	■ デジタルマップ入門講義(講師:楽しいチリビジ 真野栄一先生) ■ 交通安全教育コメント(講師:関西大学 辛島恵美子先生) ■ TAP講習(講師:泉交通安全協会 櫻井元美先生)
安全・安心フェア (2月27日、中川地区センター)	■ 中川地区センター近隣のヒヤリハット情報を、来館した児童・生徒とともに紙地図で収集。 ■ 収集したヒヤリハット情報を、紙地図自動入力機能「ぺたっと」にてMDCに集約。
MDC講習会 (3月11日、泉警察署)	■ MDCの操作方法や留意点の説明・操作体験(講師:NPO法人BigMap 小山浩子先生)

2. 絆事業の概要 ポイントその4

ヒヤリハット情報と交通事故情報を組み合わせる「泉かさねて！マップ」コミュニティの構築

- MDCには、絆事業とあわせ、TAP (Traffic Accident Prevention) という事故情報のコミュニティを開設しました。
- このTAPコミュニティと、各地区のヒヤリハット情報を重ねる「泉かさねて！マップ」コミュニティを通じて、交通安全指導員はHD効果やDD効果を意識した活動を行うことができます。

「泉かさねて！マップ」コミュニティの流れ

✓TAPコミュニティ

交通事故情報(警察署から提供)を集約するコミュニティ

見本

発生日時	平成 22 年 12 月 2 日 午前 1 時 50 分	番号	7
発生場所	横浜市 磯子区 磯子 丁目 975 番地 3	道路	一般道
主たる道路			
事故			
当事者			
当事者番号	56 番	性別	女
当事者種別	普衆	普貸	
事故形態	衝突	衝突	
注意事項			

地図

特設事項 ① 信号機 ② 二輪車・自転車・高齢者 ③ 歩行者 ④ 車両

✓各地区のコミュニティ ヒヤリハット情報(地域活動を通じて収集)



ヒヤリハット情報と事故発生情報を
MDCで重ね合わせ。

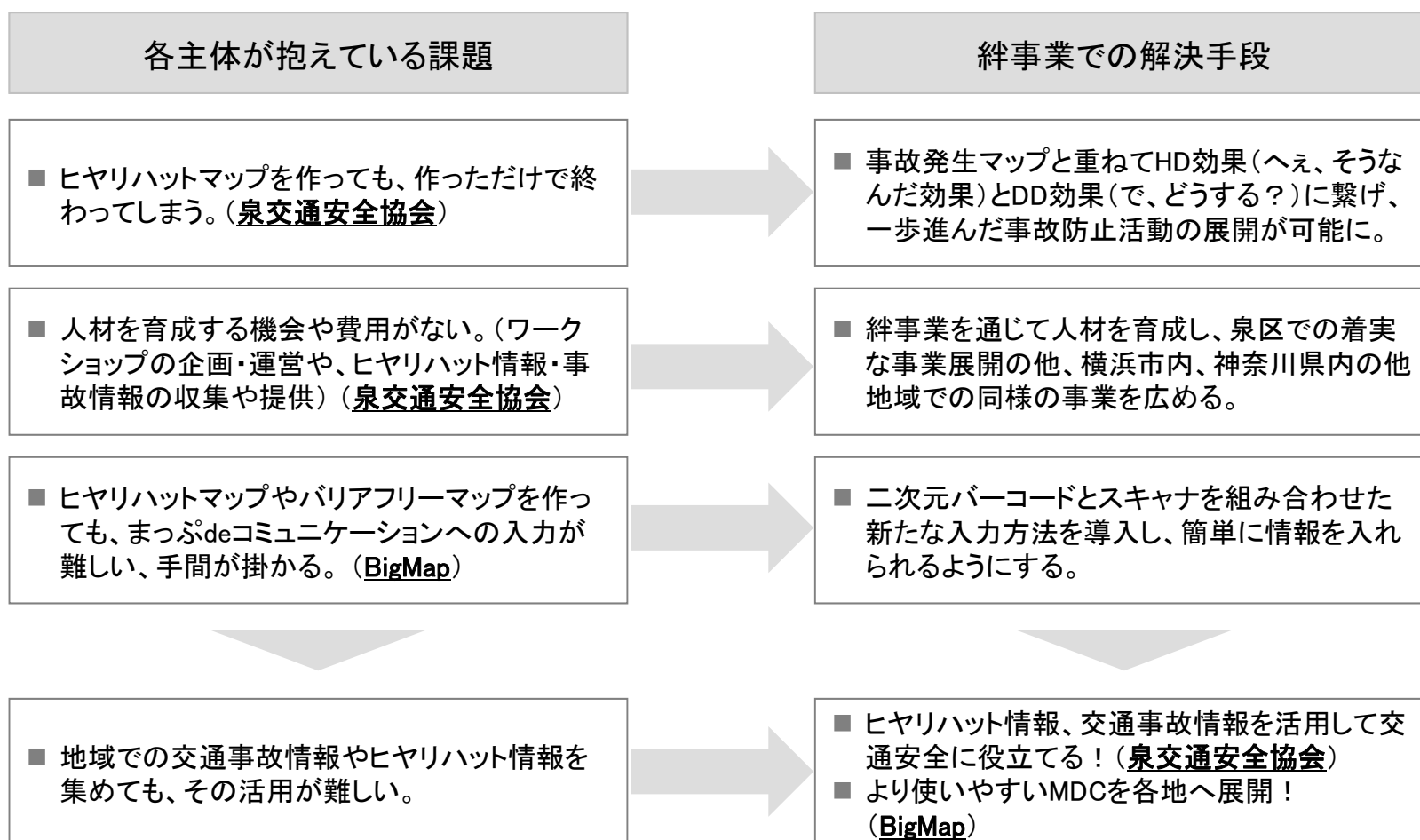
↓
HD効果(へえ、そうなんだ効果)!

↓
「で、どうする」DD効果へ!

2. 絆事業の概要

絆事業の狙い

泉交通安全協会が集めた情報を、交通安全に役立てるためのシステムの改良、人の育成が狙い。



1. 絆事業の背景

2. 絆事業の概要

3. 絆事業の実施体制

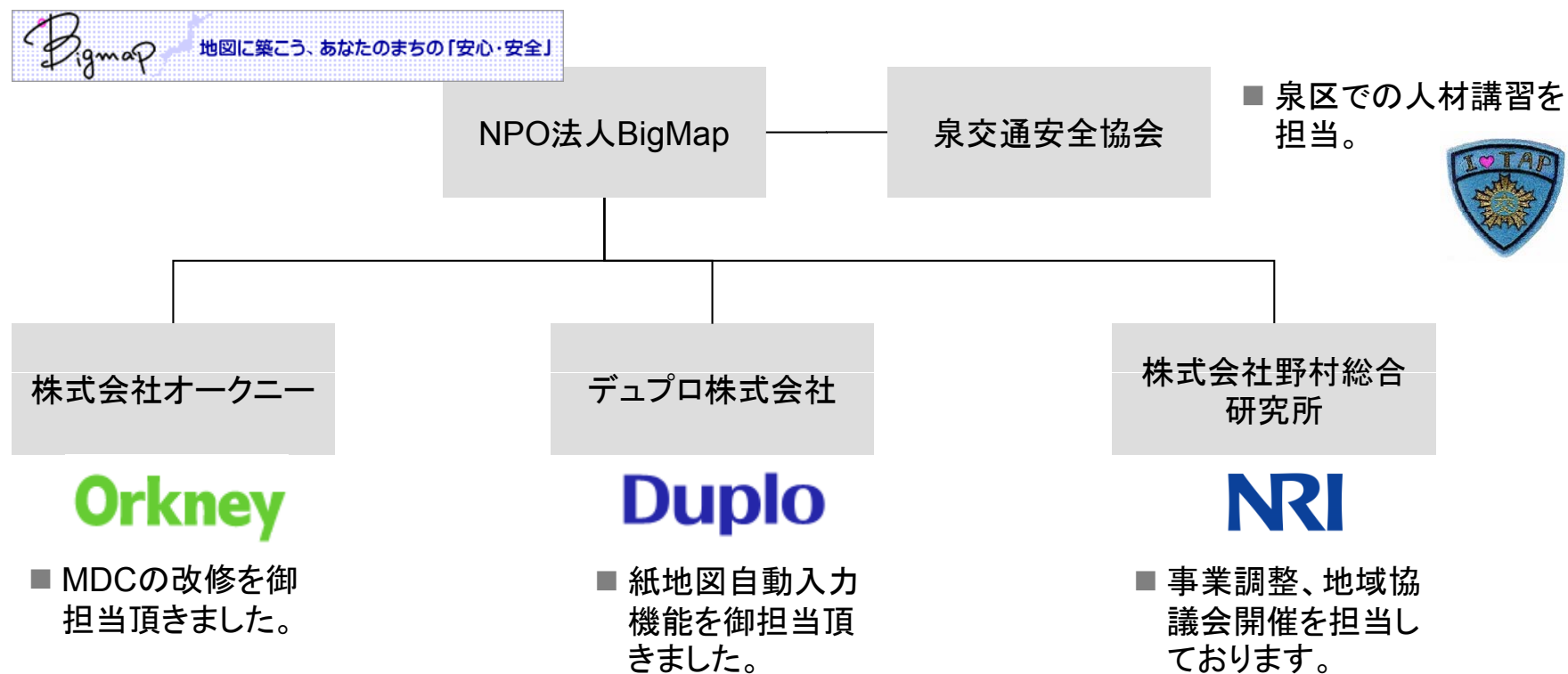
4. 絆事業の実施状況

5. 今後の展開について

3. 絆事業の実施体制

数多くの事業者の協力により、事業を実施しています。

体制図



1. 絆事業の背景

2. 絆事業の概要

3. 絆事業の実施体制

4. 絆事業の実施状況

5. 今後の展開について

4.絆事業の実施状況

TAP講習会(2月16日、泉区役所)の開催の様子(その1)

- まず、午前中にデジタルマップ入門講義(講師:楽しいチリビジ 真野栄一先生)と、安全安心について(講師:関西大学 辛島恵美子先生)の講義を行いました。

真野栄一先生講演



「デジタルマップ入門」として、「地図とは何か」をテーマに講演されました。

辛島恵美子先生講演



「安全」に関する理論から、学校、医療等の安全に関する現場での動き、そして交通安全教育への期待を講演されました。

4.絆事業の実施状況

TAP講習会(2月16日、泉区役所)の開催の様子(その2)

- 午後は、「まっぷdeコミュニケーション」を実際に操作しながら、警察署から提供された交通事故情報の入力を演習しました。
- 講師は泉交通安全協会の櫻井先生が担当し、講習向けのパソコン・ネットワーク準備、講習指導はBigMapの御担当者が担当しました。

TAP講習の様相



4. 絆事業の実施状況

安全・安心フェア(2月27日、中川地区センター)の開催の様子(その1)

- 安心安全フェアは泉区役所及び泉区内の諸団体が共催する安全・安心をテーマとしたイベントです。
- このイベントの一環として、紙地図自動入力機能を用いたヒヤリハット情報の集約を行いました。

安心安全フェアの様相



中川地区センターに
2月27日(日)
12時~15時
行こう!!

宝探しで宝をGET!
かわいいプロフィール帳やシール
カードゲーム用カードやぬいぐるみ
ペイブレードやかっこいい反射材も!
たくさん用意して待ってます☆

12時スタート

6歳~10歳の方は保護者と
一緒にポケットバイクにチャ
レンジしてみよう!(40分)
受付は12時~

スタンプラリー
参加賞あります♪

防犯グッズやエコカーの展示

人形劇・かみしばい

ドライビング
シミュレーター体験

カルタ大会は賞品があるよ

来てね~!
待ってるよ~★

いずみ安全・安心フェア

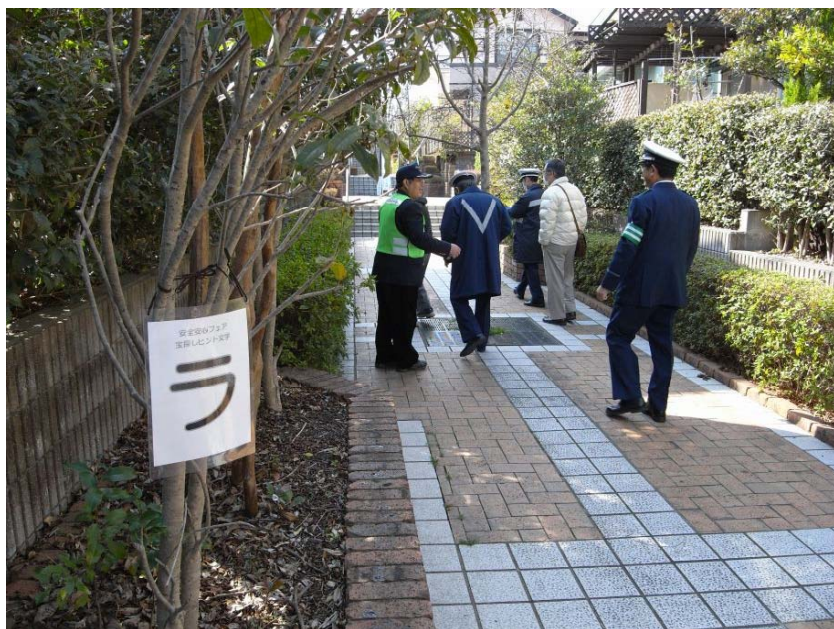
泉区連合自治会町内会長会・泉区地域防犯まちづくり協議会・泉区交通安全対策協議会
泉交通安全協会・泉警察署・泉区役所 【問い合わせ】泉区役所地域振興課 ☎800-2397

4.絆事業の実施状況

安全・安心フェア(2月27日、中川地区センター)の開催の様子(その2)

- 来場した子ども達は、会場を回ってキーワードを探し出すとお宝が貰えます。そのキーワードの一つ(ラ)を貰うためには、交通安全指導員と一緒に地域を回り、ヒヤリハット情報を収集しなければなりません。
- 交通安全指導員は、その子ども達と一緒に中川地区センター周辺のヒヤリハット情報を収集しました。

安全・安心フェアでのヒヤリハット情報収集の様子



4.絆事業の実施状況

安全・安心フェア(2月27日、中川地区センター)の開催の様子(その3)

- 収集したヒヤリハット情報は、紙地図自動入力機能「ぺたっto」を使って、MDCに入力しました。

安全・安心フェアでのヒヤリハット情報収集の様子



4. 絆事業の実施状況

MDC講習会(3月11日、泉警察署)の開催の様子

- 最後の人材育成イベントとして、MDCの世話役講習会を行いました。(講師: BigMap 小山浩子先生)
- 最後に修了証を参加者に渡しております。

MDC講習会の様子



1. 絆事業の背景

2. 絆事業の概要

3. 絆事業の実施体制

4. 絆事業の実施状況

5. 今後の展開について

5.今後の展開について

BigMap、泉交通安全協会ともに、今回の事業の成果を各地に広めてゆきます。

- 絆事業を通じて育成した人材のうち、10名程度を泉交通安全協会を通じて雇用し、他地域での同様のTAPコミュニティを軸とした活動を展開します。

今後の展開

